○少数の割り算、通分のない分数の計算はできている。

○棒グラフ、折れ線グラフの見方は理解できている。

### ※正答率

+					
		国語	数学	英語	3教科合計
	勝田中	61.5	60.7	72.9	195.1
	基礎	66.7	64.6	71.1	202.4
	活用	51.9	45.2	81.3	178.4
	美作市	62.3	64.8	78.1	205.2
	岡山県	61	63.6	76.6	201.2
	全国	61.3	64.4	76.8	202.5

※結果分析(Oできている ●できていない)

## 〈学力調査〉

### 【国語】

○インタビューを聞いて話の内容を捉えている。 〇小学校で学習した漢字の読み・書きははほぼできている。 〇ことわざの意味を知り、正しく使っている。 〇叙述をもとに文章の内容を捉えることができている。

- ○情報と情報との関係について理解し、図表を用いて自分の考えが伝わるように工夫している。
- ●インタビューを聞き取り、意図に応じて話の内容を捉え、適切な質問をすることが不十分である。
- ●情報と情報との関係について理解し、自分の考えが伝わるように書くのが不十分である。
- ●段落の役割について理解し、2段落構成で文章を書くことが不十分である。

### 【数学】

〇最大公約数は求められている。

- 〇円の面積、四角柱の体積は求めることができている。
- ○割引の金額を求めることがある程度はできている。
- ●分数の約分の理解が不十分である。
- ●等式変形の理解が不十分である。 ●平面図形の角度、線対称・点対称の図形の理解が不十分である。 ●縮尺の理解が不十分である。
- ●比較量と割合から基準量を求めたり、全体を1とした場合の部分量を求めたり、単位量あたりの大きさの理解が不十分である。
- ●計算をするとき、単位をそろえることの理解が不十分である。
- ●確率で、順列はできているが、組み合わせの理解が不十分である。
- ●資料の整理の分野で、中央値、最頻値の理解が不十分である。

- ○身近で簡単な語句を聞き、その意味を理解できている。 〇町の祭りの紹介を聞き具体的な内容を聞き取っている。
- ○例文を参考に、自分が伝えたいことを書くことができる。 〇音声を聞き、活字体の小文字を正しく書くことができている。
- 〇外国語の週末の過ごし方についての話を聞き、概要を捉えることができている。
- ○職業・教科について、音声を聞きながら英文を読み、その意味を理解している。
- ●活字体で書かれた大文字小文字を識別し、その読み方を身につけていない。 ●日常生活に関する対話を聞き、目的・場面・状況などを推測することが不十分である。
- ●身近で簡単な事柄についての英文を聞き、その内容を理解することが不十分である。
- ●インタビューシートから必要な情報を読み取り、照会文の形式に合わせて書くことが不十分である。

# 〈学習状況調査〉

- 〇話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることができており、発表する場面でも自分の考えがうまく伝わ るよう文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。
- ○授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ●学校の授業時間以外に、普段から勉強のためにPCやタブレットなどICT機器を使う時間・頻度が少ない。

## <学校としての対応・目標>

国語は県平均をやや上回っていますが、数学・英語では県平均を下回っています。各教科の学力・学習状況調査で見 えた課題に取り組み、学習事項の定着に向け、一層、努力します。

- ①授業に力を入れます。→本校のアクションプランや、「かつたっ子授業のスタンダード」をベースにした授業づくり
  - ・授業の中で復習(小テスト、暗記、重要事項の確認)の時間を設けます。

また、めあて・まとめ・振り返りの定着を図ります。(文章でまとめる習慣をつけさせます。)

- ・クロムブック・ICT機器、デジタル教科書などの視覚的な教材を使ったわかりやすい授業を工夫します。
- ・じつくり考える場面、活動する場面、発表する場面、まとめ、ふりかえりの場面を設定します。

(個→ペア・グループ→全体→個)

- ・考えを深めたり広げたりするための問い返しや聞き方を工夫した授業を行います。
- ・スモールステップとして、学んだことの定着のために定期的に小テスト・単元テストを行います。

## ②学習習慣をつけられるようにします。

- ・毎日の課題(デイリーワーク)と週末課題(ウイークリーワーク)によって、一定量の学習時間を確保して、毎日 復習をし、提出する習慣をつけさせます。
- ・家庭学習の際にICTを活用する機会をつくります。
- ・自分で家庭学習の計画を立てて内容を考え、学習を習慣化できる力(セルフコントロールカ)をつけさせます。
- ・予習的課題に取り組み、家庭学習と授業とのつながりを大切にします。

# <保護者の皆様へのお願い>

テストの結果と課題の提出状況、県学力・学習状況調査、i-checkについては、テスト連絡ファイルでご家庭にお知らせしま す。今一度、家庭学習の状況をご確認ください。そして、決まった時間に勉強するなど家庭学習の習慣が身につくよう、励ま しの声をかけてくださると子どもたちもがんばれると思います。また、生徒会では学習時間調査とメディアチェック(テレビ、 ゲーム、スマホの使用)について取り組んでいます。そして、家庭学習でも、Chromebookを活用しての学習にも取り組んで います。メディア使用にあたっては、家庭でルールを決めていただき、お子様とのコミュニケーションを大切にしていただくよ うにお願いします。